

家庭でできるミニ活動の3回目の紹介です。

お休みをどのようにお過ごしですか？生活のリズムが出ていた方もいれば、お疲れ気味の方もいると思います。家庭でできるミニ活動3回目の本日は、『じゃんけん』です。

じゃんけんも、ひと工夫で楽しい活動になります。ぜひ、頭の体操をご家族でどうぞ！

じゃんけんアレンジ

◆10回連続じゃんけん◆

10回続けてじゃんけんをしてなんかずつ勝ったか数えてみましょう。じゃんけんしながら自分の勝敗数を数えられるか・・・工夫も必要ですね。

◆後だしじゃんけん◆

あとだして、勝ったり負けたりあいこにするゲームです。

「じゃんけん ぽん」「ぽん」の2回目で相手が出します。実はこれ、勝つのが一番簡単。負けるのが一番難しいです。「ぽん」「ぽん」の間を短くすると難しくなります。

◆覚えてじゃんけん◆

あらかじめ、おうちの人が出すじゃんけんを決め、覚えてもらいます。そのじゃんけんに合わせて、勝ったり負けたりあいこにするゲームです。始めは2つから、どんどん増やしていくと難しくなります。あいこが簡単なので、まずはあいこからやるといいかもしれません。

◆協力じゃんけん◆

チームを決めてじゃんけんをします。チームで相談をして出す物を決めます。違うものを出すと負けです。出す物をあらかじめ3こくらい決めておくと、難易度が増します。

おうちの人 対 兄弟チームなどチームの工夫もいいですね。

『じゃんけん』はこれまで紹介してきた「聞く活動」ではなく「見る活動」になります。そのため、記憶の仕方は、これまでと違うかもしれません。一般的に、聴覚刺激より視覚刺激の方が得意な方が多いです。そのため、苦労なく覚えられる方も多いと思いますが、実は覚えるための方法を自然に身につけていることも多いです。その方法をお子さんに伝えるのもいいかもしれません。

とはいえ、やっていることは『じゃんけん』です。楽しく活動することが一番大切です。難しいことを考えず、いろんなじゃんけんに挑戦してみてください。

お休みが続き、不安なこと、心配なことがあると思います。話を聞いてほしい!という時は、学校に連絡をください。